息子の保険から後期高齢者制度になって、わずかの年金からも引かれるようになり、生活にも困ります

生活が苦しい

国保料が高すぎる

くらしのさけびにこたえる市政へ

保育所に入れない

なぜ宇治だけ子どもの医療費が負担ありなのか

977人から回答が寄せられた市民アンケートより

医療・福祉・教育の充実を

今年4月から就学援助制度が改悪され、昨年まで援助を受けていた小中学生の4分の1、約600人が対象からはずされました。生活が苦しくなっていることに心を痛めない市長はひどすぎる。弱者切捨ての政治から、医療・福祉・教育を大切にする市政、国の悪政から市民のくらしを守る市政、市民の願いにこたえ市民とともに歩む市政に転換したいと決意しました。みなさんのご支援をよろしくお願いします。

宮本繁夫

21宇治市民ネット 代表委員

宮本しげお

みやもと 繁夫

プロフィール●1946年高知県生まれ。立命館大学卒業。1970年宇治市役所に就職。福祉の職場で生活の困難な人などの相談に従事。市職労副委員長など労働組合運動に参加。1995年宇治市議に当選(4期)。やましろ健康医療生協常務理事。伊勢田町砂田在住。

市民が主人公の21世紀宇治を創るネットワーク
Eメール ujisiminnet@yahoo.co.jp 0774-28-6436
宇治市神明宮北16-26
みんなの宇治
2008.11.8 No.180

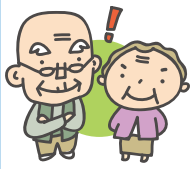
21宇治市民ネットは上記の見解を発表しました。

もう ほっておけない!

宮本しげお

21宇治市民ネット 代表委員
みやもと 繁夫

くらしが大変だから…
市政を変えてすぐにやります



- 後期高齢者医療制度の廃止を国に求めます。
- 宇治川1500㌧放流・天ヶ瀬ダム再開発の中止・見直しを国に求めます。

- 障害者自立支援法の応益負担は見直しを国に求めます。
- 消費税増税に反対します。
- くらしと営業の実態調査をおこない、必要な対策を講じます。

- こどもの医療費は、小学校入学まで通院も無料にします。
- 国民健康保険料は1世帯あたり1万円引き下げ、保険料を納めきれない人から保険証の取り上げはやめます。

- 開浄水場は廃止方針を白紙に戻し、住民協議を開始します。

- 槇島保育所の廃園計画を中止し、新たに保育所をつくり待機児解消をめざします。
- 宇治小学校に中学校を併設する「小中一貫校」は、白紙に戻し、小学校として建て替えます。